

みやしろ

No.108
2018.11.1

議会だより



青空の下、
町民体育祭を
楽しみました。



宮代町議会H.P
QRコード

一般会計決算	
わたしたちの税金はどう活かされたか	…4
議案に対する賛否	… 11
町政をただす 一般質問に11人が登壇	… 12
町民の声・議会懇談会のお知らせ	… 24

9月定例議会は8月30日から9月26日までの28日間開かれました。

町長からは平成29年度一般会計決算の認定や、工事請負契約の締結（宮代第1・第2中継ポンプ場更新工事）など23件が提案され、審議の結果、いずれも認定、可決、同意されました。

また、議員議案「宮代町議会会議規則の一部を改正する規則について」は全会一致で可決、「国保制度」の改善を求める意見書は賛否同数で議長裁決により否決となりました。

一般質問には11人の議員が登壇し、町政をただしました。

平成29年度一般会計決算

歳入増加と経常経費の削減に努めよ

特別会計への繰出金は、依然増加している



東小学校運動会 (9月23日)

9月定例議会は「決算議会」とも言われ、平成29年度一般会計決算などが審議されました。監査委員(識見者・新祖 章氏)と議会選出・伊草弘之氏)の決算審査意見の要旨は次のとおりです。

監査委員の審査意見から

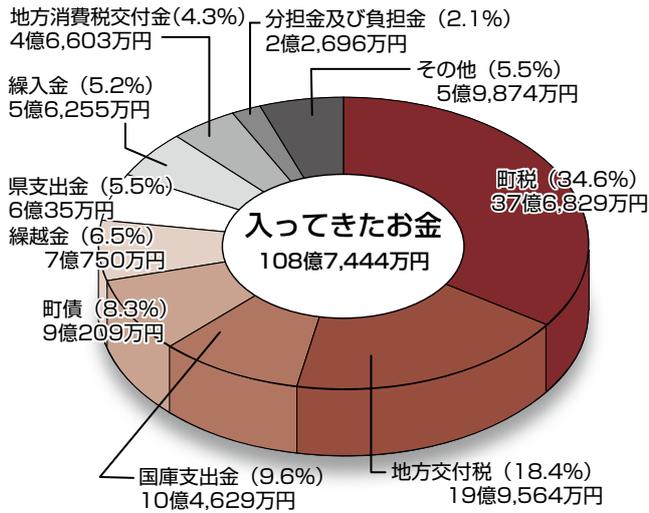


宮代町代表監査委員
新祖 章氏

- 平成29年度の一般会計決算を見ると、依然として大変厳しい財政状況が続いている。今後、特別会計への繰出金、子育て支援に係る支出増などに伴う財政圧迫が懸念される。
- 総括意見として一層の歳入増加と経常経費の削減に努めるとともに、各種事務事業を効率的に執行し、最小の経費で最大の効果を挙げるように、なお一層努力されることを望み、次の点について要望する。
- ①「第4次宮代町総合計画後期実行計画」の2年度目として予定していた実行計画の工程は、概ね順調に達成されている。その成果を次年度に引き継ぎ計画を進めること。また町の様々な情報を町内外への発信をさらに進めること。
 - ②持続可能な行財政運営を行うべく、公共施設再編第2期計画が進められている。行政と住民が力を合わせてこそその住みやすさである。より良い計画となるよう町民との意見交換の機会をさらに設けて、時間を十分かけて結論を出すこと。
 - ③町税、保育所保育料、学校給食費等の滞納対策については、それぞれの担当課で取り組んでいるが、滞納者が重複していることも考えられることから、各課での情報共有が重要である。連携を密にして滞納対策を進めること。
 - ④防災行政無線のデジタル化整備が完了し、情報提供手段の多様化が実現された。今後の有効活用について期待する。また、全国各地で災害が発生する中、自主防災組織の活動に対する支援を継続し、防災への関心、意識の向上に一層努めること。
 - ⑤防災、防犯など安心、安全な生活を送る上でも、「地域交流サロン」「地域敬老会」「市民、活動、地域資源の縁結び」など地域コミュニティ活性化のための取り組みは重要である。一層の推進を望む。
 - ⑥小規模保育施設の開園等により、保育所への入所待機児童に一時解消が見られた。引き続き入所待機児童の解消が図れるよう創意工夫に努めること。
 - ⑦高齢化の進展の中、いくつになっても健康で自立した生活を送れることは、町民の願いである。介護予防・健康づくりの様々な取り組みを今後も充実強化すること。
 - ⑧農業従事者の高齢化や後継者不足、遊休農地の活用などの課題に対応するため、農業担い手塾塾生の自立支援や各種農業講座の開催、農地流動化マッチングの支援などが行われた。今後も引き続き進めること。また農のあるまちづくりの拠点としての「新しい村」の管理運営に一層の創意工夫を。
 - ⑨商工業の活性化をいっそう推進するとともに、近隣大学等との連携によるワークショップや観光事業など、にぎわいづくりをさらに進めること。
 - ⑩定住人口の増加につながる道仏土地区画整理事業は、区域内の道路・公園等の整備が完了し、換地処分が行われた。東武動物公園駅西口周辺整備事業は、街路事業の整備が進められている。引き続き東武鉄道と連携し、駅周辺のにぎわいを作り出してほしい。東口周辺整備事業は、事業認可を受けて一部用地買収が始まった。引き続き埼玉県、杉戸町と連携し、一体的なまちづくりを推進してほしい。
 - ⑪小中学校における全学年の普通教室のエアコン設置は、誠に適宜を得たものである。今後も子供たちの安全を第一に考えた学校運営に取り組んでほしい。

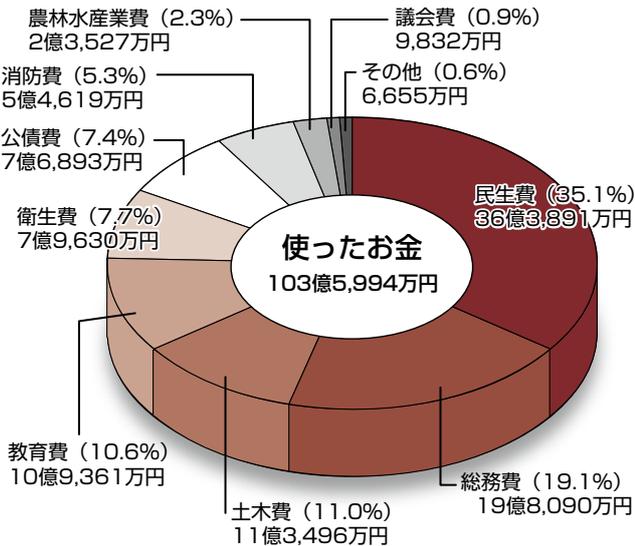
●歳入の内訳

108億7,444万円（前年度比7.2%増）

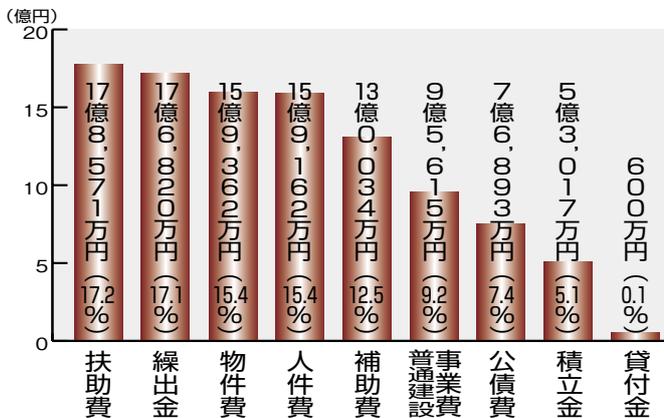


●歳出の内訳

103億5,994万円（前年度比9.7%増）



■歳出の性質別内訳



- 扶助費…社会保障制度の一環として児童、高齢者、障がい者、生活困窮者などに対してその生活を維持するための経費。
- 繰出金…国民健康保険、介護保険、公共下水道など特別会計に支出される経費。
- 物件費…賃金、旅費、交際費、需用費、役務費、備品購入費、報償費、委託料などの経費。

わたしたちの税金は
どう活用がされたか
決算特別委員会で検証

平成29年度の7会計決算については、議長を除く議員全員による決算特別委員会を設置し、審議しました。
委員会では、延べ5日間にわたり各課ごとに質疑応答を行い、徹底検証しました。

生活・環境

主な使いみち

●清掃総務事業	4億6,959万円
●交通安全対策事業	1,188万円
●防犯活動事業	900万円
●進修館管理事業	3,138万円
●消防総務事業	5億4,619万円

問 近年、町内では外国人が増え、ゴミの分別が徹底できなく苦情が多いが。

答 衛生組合では、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語の4か国語の分別のパンフレットを作成している。

問 分別する習慣がない外国人がいて、近所でも言えないで困っている。

答 衛生組合か町に相談いただければ対応する。

問 町民まつりには、神輿の参

外国人が増え、ゴミの分別の徹底が難しい

問 加者が少なくなってきた。工夫が必要では。

答 「子ども、女性、障がい者の方も参加できるようにまつりに」という意見などを実行委員会に伝える。

問 役場と進修館に用事で来ても駐車場がいっぱい。住民サービスの点からも改善を。

答 利用者、町民サービス向上に努めるよう、庁舎と進修館を一体的に再度、検討していきたい。



完成した消防団第6分団詰所（字川端地内）



法定雇用率は確保されていたが…

総務・財政

主な使いみち

●人権・平和推進事業	171万円
●男女共同参画社会推進事業	34万円
●便利バスが走る事業	2,109万円
●庁舎等管理事業	6,518万円
●OA 管理事業	8,533万円

宮代町の障がい者の雇用状況は満たしているか

問 宮代町の障がい者の雇用状況は。

答 平成29年度の法定雇用率は2.3%で必要人数3人を確保。しかし、平成30年度の法定雇用率は2.5%に改正され、必要人数4人となり、1人分不足しているという状況である。

問 土地開発公社は解散している市町村の方が多いが。

答 解散した場合は、もし仮に再度立ち上げる場合は、難しくなるので、存続している。

問 財政構造の硬直化を示す經常収支比率は93・6%と前年度より増えているが、改善策は。

答 經常収支比率が増えている要因は、扶助費と人件費である。これを見直すのは難しい。しかし、公債費は今の利率にそぐわないものがあれば、借り換えなども検討していきたい。

問 便利バスのバス停にベンチを設置したとあるが。

答 和戸駅前とぐるるに設置した。

福祉・教育

主な使いみち

●福祉交流センター運営事業	320万円
●学童保育所運営事業	5,375万円
●交通安全・防犯対策事業	45万円
●不登校対策事業	803万円
●図書館管理運営事業	8,474万円



駅前の空き店舗の解消へ

商工・建設

主な使いみち

●商工業振興事業	1,435万円
●消費者対策事業	251万円
●都市計画道路整備事業	9,154万円
●一般住宅耐震対策事業	54万円
●公園等環境管理事業	2,618万円

通学路の危険なブロック塀への対応は

問 通学路における危険なブロック塀は、何箇所あったのか。また、その対応は。

答 高さ2.2mを超えるブロック塀と、傾きの大きいブロック塀の2つを調査したところ、7か所あった。

各課で連携して集約・現地調査を行い、全部図面に落とし、写真も撮り、現状把握を行い、現在、その整理作業を行っている。

問 小中学校の統廃合については、その後どうなったか。

答 今年度は中学校の劣化診断を実施。今後、審議会を設置して、保護者や公募の住民の方と検証作業を進めていきたい。

問 特別障害者手当は国の制度で、申請の窓口は町になっている。どのような状況か。

答 重度の障がいにより日常生活において常時特別の介護を必要とする方で、身体障害者手帳1級・2級及び知的障害の重複の方などが対象になっている。手当は月額2万6940円である。

空き店舗改修補助金を活用しない理由は

問 まちなか起業創業支援事業において、「空き店舗改修補助金」として予算措置していたが、相談はあったものの、申請には至らず、不用額が生じたというが、その理由は。

答 この制度は、駅前通り、大通りに面したシャッターの閉まった空き店舗を活用してもらうのが趣旨。また、開業したら3年間は店をそこでやるのが条件になっている。しかし、説明すると、ちよつと奥

まった静かなところでやりたいとか、店舗ではなくて古民家を改装してカフェをやりたいとか、3年間続けられる自信がないなどといった理由で補助申請に至っていない。

問 東武動物公園駅西口周辺整備は進んだが、東武鉄道の土地の方向性が見えないが。

答 6月4日に東武鉄道に町長が行って話をしてきた。現在、コンサル会社なども入れて、調整をしているとのこと。



ブロック塀に大きくひび割れが



防災訓練（百間小学校 10月14日）

討論

賛成です

歳入・歳出とも成果認める

角野由紀子 議員

■歳入：町税の収納率が現年分99.2%、滞納繰越分44.4%、職員の徴収努力を高く評価する。個人町民税の納税義務者が、306人増で定住人口増が認められる。

■歳出：国庫補助を活用し、小中学校の普通教室に空調工事を完了した。今夏の命にかかわる危険な暑さに間に合ったことをとって、決算認定の意義は大きい。防災行政無線デジタル化が完了し、情報提供手段の多様化が実現した。保育所の待機児童対策が図られた。現在、低年齢児受け入れを強化し、なお進行中である。

町民の多様化する要望に応える

小河原 正 議員

■現在は地球環境、社会環境、生活環境の変化に伴い、町民の要望要求が多様化している。次の内容を来年度に反映すること。

- ①農業・商工業は他市町にない政策を図る。
 - ②高齢者対策は生きがいのある政策を図る。
 - ③障がい者対策に今まで以上に力点を図る。
 - ④災害・防犯・豪雨対策を図る。
 - ⑤東武動物公園駅西口開発を早急に図る。
 - ⑥町道252路線延長を早急に図る。
 - ⑦教育向上とスポーツ振興向上を図る。
- などを要望し、賛成とする。

反対です

討論

国保への法定外繰入を減らす

丸藤栄一 議員

- ①保育料が高く、都市計画税など、住民負担は重くなっているなか、国民健康保険税の引き上げが実施されたこと。
- ②財政構造の硬直性を示す「経常収支比率」は、93.6%と高いので改善すること。
- ③東武動物公園駅東口整備は財政上、身の丈に合った街づくりによること。
- ④カーブミラーや防犯灯の設置については、地域住民の要望にこたえること。
- ⑤庁舎・進修館の駐車場は、早急に確保すること。

今年度はエアコン設置で^{あんど}安堵の夏

丸山妙子 議員

■小中学校の普通教室にエアコンが設置されたこと。一般質問でも特別教室への設置の必要性を話した。教室間の温度差は頭痛など身体の不調をきたす。子供たちの環境は大変重要である。この夏はエアコン設置で感謝した保護者が多かった夏となった。

特定検診など、参加の促しに無理がなく町民に伝わり促進された。歩くことにより健康を維持するマイレージなど町民の関心が高く、一歩一歩進んだことを評価する。

町の方向性を決めるとき

金子正志 議員

■町の納税義務のある住民1人当たりの所得は、25年間減少を続けている。少子高齢化で財政はさらに厳しくなる。公共施設とインフラ施設の更新で50年間に650億円も必要。2点を要望し、賛成する。

- ①3月に約束した「合併をテーマとした町民懇談会を今年度内に開く」を守る。
- ②平成29年度の途中に町長報酬20%減をやめ、満額としたのは理解を得にくい。今年度内に20%減額の提案を議会に提出すること。

加入増 元気アップへ

国民健康保険

〈賛成10 反対2で可決〉

歳入48億6313万円
歳出45億9636万円

29年度は、国保税の税率を改正したが、被保険者数の減少により、前年度比3400万円の減収となっている。国・県からは、医療費適正化や徴収実績などの経営努力が評価され、約6400万円の特別調整交付金が増額されている。

問 加入者の平均所得は。

答 1世帯当たり118万8610円となっている。

問 加入者の収入が落ちている。軽減を図るべき。

答 世帯主の所得が含まれず、配偶者のみ国保に残されている。

る世代が増えている。

問 国保税の平均は。

答 1世帯当たり7万9939円。

問 滞納世帯は。

答 滞納者数は年度末676件。

介護保険

〈賛成10 反対2で可決〉

歳入26億8601万円
歳出25億 226万円

問 地域交流サロンの難しさ、課題は。

答 29年度末で23か所設置されている。場所や人材の確保が問題。フォーアツプ講座や立ち上げ講座を実施している。

問 サロン支援補助金の中味は。

答 椅子や電化製品、調理器具や鍋、食器など。

問 何人の参加か。

答 多いところで50

人、35人、30人がそれぞれ3か所、20人が8か所、その他は15人から10人。

問 認知症初期集中支援チームの中味は。

答 新しらおか病院の専門医と精神保健福祉士と介護職の3人でチームを組んでいる。訪問などをし、専門医と対応、協議する。

後期高齢者医療

〈賛成10 反対2で可決〉

歳入4億5533万円
歳出4億5309万円

被保険者数4919人。総人口に占める加入率は14.5%となっている。

問 軽減数は。

答 2割軽減、5割軽減、7割軽減、被扶養者含め、合計2684人。

公共下水道

〈賛成10 反対2で可決〉

歳入10億 989万円
歳出9億8558万円

長寿命化計画に基づき、第1中継ポンプ場電気設備工事と耐震化工事を実施した。

地方債残高が多く、一般会計から5億501万円繰り入れている。

農業集落排水

〈全会一致で可決〉

歳入 5428万円
歳出 4964万円

区域内世帯 326
接続世帯 253
区域内人口 927人
接続人口 737人
接続率 79.5%



みやしろ福祉運動会（9月29日）

後期高齢者医療へ



水道事業会計

〈賛成10反対2で可決〉

収益的収入 8億1320万円
 収益的支出 6億5208万円
 資本的収入 6473万円
 資本的支出 5億4013万円
 資本的収入及び支出については、4億7539万円不足する。不足額については、当年度分消費税資本的収支調整額2545万円、建設改良積立金3億1086万円及び過年度分損益勘定留保資金1億3908万円で補てんした。

平成30年度一般会計補正予算

〈全会一致で可決〉

3億8653万円を追加し、総額を100億9548万円とする。

補正予算（歳出の主なもの）

事業名	金額	内容
総務管理	129万円	会計年度任用職員制に向けた準備
財政調整基金積立	2億1,476万円	前年度決算剰余金の積立
公共施設整備基金積立	5,404万円	ごみ処理施設整備の町負担額積立
ふるさと納税管理	1,700万円	ふるさと納税に係る返礼品などの増
OA管理	261万円	元号変更に係る電算システム改修
健康教育	49万円	コバトン健康マイレージ参加者歩数計
不妊治療	4万円	不育症検査費助成2万円×2件分
消防総務	3,816万円	第2分団詰所（東条原）建替工事

〔ごみ処理施設整備基金のこれまでの積立額は、追加積立は、2市2町が前提か。〕

〔これまで2億7000万円積み立て、5000万円プラスで計3億2000万円となる。〕

平成29年久喜市ごみ処理施設基本構想を作った。全体で17億7600万円だが、宮代町分は、人口割として18%積み立て用意しておく必要がある。

今後、自治体数が増えれば数字の変更は予想されるが、久喜市が精査することになる。

契約の締結

〈全会一致で可決〉

工事名

宮代第1・第2中継ポンプ場更新工事

請負金額

7668万円

請負業者

株式会社エス・アイ
 シーさいたま支店



宮代第1中継ポンプ場

住民票など、コンビニ交付 いつでもどこでも

印鑑条例の一部を 改正する条例

個人番号カードを利用して、住民票の写しや印鑑登録証明書をコンビニの多機能端末機から取得できるように条例の一部を改正する。31年2月1日から開始、4月末に自動交付機は廃止予定。

主な質疑

問 現在の自動交付機廃止の説明を。

答 老朽化により、不具合も増加している。国の政策もコンビニへ移行している。費用対効果で、二重投資は行わない。

問 自動交付機の実績は。

答 住民票の写し、印鑑登録証明書は、29年度は6559件である。

いつでもどこでも

問 町としての利用料はいくらになるか。

答 手数料は1枚当たり115円となる。

税条例等の一部を改正する条例

地方税法の一部改正が公布されたことに伴い、町税条例等の一部を改正する。

主な内容は、個人町民税の非課税措置など10万円の引き上げ、法人町民税の大規模法人の電子申告の義務化、加熱式たばこ課税方式の見直し、紙巻きたばこの段階的税率引き上げなど。

問 法人町民税の電子申告の義務化について影響は。

答 資本金1億円超の法人は42社だが、すでにほとんどが電子申告となっている。

同意しました

固定資産評価審査 委員に新井健一氏

全会一致で同意しました。任期は3年間です。



人権擁護委員に 稲山貞幸氏

全会一致で同意しました。任期は3年間です。



意見書は否決

「国保制度」の改善を求める意見書が、議会の最終日に提出されました。賛成6反対6の可否同数となり、議長裁決により否決となりました。

会議規則の改正

宮代町議会会議規則の一部を改正する議案が提出され、全会一致で可決されました。

103条、議場に入る者の携帯品について、して

要旨抜粋

「国保の構造問題」とは、国保税が協会けんぽなどと比べて異常に高すぎることで、国保は、低所得者、年金暮らしの高齢者が多く加入する構造的な問題を抱えています。改善を求めます。

①定率国庫負担を引き上げること。

②子ども医療費無料化を国の制度として創設すること。

③子育て世帯の「均等割」の軽減を図ること。

④障がい者やひとり親家庭など、自治体の医療費無料化の取り組みに対するペナルティーを中止すること。

はならない事項を「会議の妨げになるもの」に改め、携帯電話などの電源を切ること、マナーモード設定を1項追加しました。その他は文言整理として改正をしました。傍聴規則についても、携帯電話などはこれに準じて改正されます。

議案に対する各議員の賛否

○賛成 ●反対 欠…欠席
- 議長は採決に加わらない

議案番号	議案・主要内容	議決結果	新政	みやし	日本	公明	議	無	議						
			宮代 3人	の会 2人	共産 2人	党 2人	会 2人	議 1人	長						
			田島	伊草	合川	唐沢	丸山	丸藤	山下	関	角野	小野	金子	野原	中野
			正徳	弘之	泰治	捷一	妙子	栄一	秋夫	弘秀	由紀子	原正	正志	洋子	松夫
53	平成29年度一般会計歳入歳出決算の認定…歳入合計108億7,444万4千円、歳出合計103億5,994万5千円とする ㊦ P 4	認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
54	平成29年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定…歳入合計48億6,313万7千円、歳出合計45億9,636万2千円とする ㊦ P 8	認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
55	平成29年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定…歳入合計26億8,601万6千円、歳出合計25億226万6千円とする ㊦ P 8	認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
56	平成29年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定…歳入合計4億5,533万3千円、歳出合計4億5,309万4千円とする ㊦ P 8	認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
57	平成29年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定…歳入合計10億989万4千円、歳出合計9億8,558万円とする ㊦ P 8	認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
58	平成29年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定…歳入合計5,428万8千円、歳出合計4,964万2千円とする ㊦ P 8	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
59	平成29年度水道事業会計利益の処分及び決算の認定…未処分利益剰余金4億7,198万3千円のうち、3億1,086万2千円を資本金へ、1億6,112万円を建設改良積立金に積み立てる ㊦ P 9	認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
60	税条例等の一部を改正する条例…地方税法等の一部を改正をしたいため ㊦ P 10	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
61	都市計画税条例の一部を改正する条例…地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
62	重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例…補助金交付要綱の一部改正に伴う	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
63	印鑑条例の一部を改正する条例…コンビニエンスストア等における証明書の自動交付サービスの導入に伴い、改正を行うため ㊦ P 10	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
64	家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例…条例の一部を改正をしたいため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
65	地域包括支援センターの職員等に係る基準を定める条例の一部を改正する条例…介護保険法施行規則の一部改正に伴う	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
66	工事請負契約の締結…宮代第1及び第2中継ポンプ場の機器の老朽化に伴い、更新工事の請負契約を締結したい ㊦ P 9	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
67	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めると…現委員会委員である新井健一氏を引き続き委員に選任したい ㊦ P 10	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
68	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること…現委員である稲山貞幸氏を引き続き推薦したい ㊦ P 10	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
69	平成30年度一般会計補正予算(第2号)…職員の人事異動及び共済組合負担金率の確定等に係る人件費の補正並びに前年度繰越金の確定に伴う決算剰余金の積み立て等に伴う ㊦ P 9	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
70	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)…前年度繰越金等の確定に伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
71	平成30年度介護保険特別会計補正予算(第1号)…前年度繰越金の確定、人件費の補正及び国県負担金の精算等に伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
72	平成30年後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)…前年度繰越金等の確定に伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
73	平成30年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)…前年度繰越金の確定及び職員の共済費負担金率の確定等に伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
74	平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)…前年度繰越金の確定、職員の人事異動及び共済負担金率の確定に伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
75	平成30年度水道事業会計補正予算(第1号)…職員の期末勤勉手当等の修正に伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第1号	議会会議規則の一部を改正する規則 ㊦ P 10	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第4号	「国保制度」の改善を求める意見書 ※可否同数のため議長が裁決した ㊦ P 10	否決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

町政をたただす

一般質問は9月4日、5日、6日の3日間おこなわれました。

11人の議員が登壇し、豪雨災害対策や熱中症対策、防災訓練、新井町政1年経過についてなど41項目にわたり、町の考えをただしました。

ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者がまとめたものです。



本会議の様子

通告順(発言順)の記載でなく、抽選順としています

一般質問項目一覧

1. 関 弘秀 議員…………… P13

- ① 農地の集積・集約化・基盤整備への取り組み状況
- ② 感震ブレーカー等設置の推進
- ③ 文書管理の確認・徹底及び改善

2. 丸山 妙子 議員…………… P14

- ① 宮代町こども議会の提案をこの1年で町づくりに反映させたか
- ② 普通教室以外の教室にも早急にエアコンの設置を
- ③ 浄化槽の検査、公共下水道への接続対策の強化を

3. 合川 泰治 議員…………… P15

- ① 受動喫煙対策
- ② 自治会における側溝清掃
- ③ マンホールカードへの参入を
- ④ 農産物(加工品含む)に対する町独自の規格を
- ⑤ るーばんみやしろの今後

4. 唐沢 捷一 議員…………… P16

- ① 町民の歩行活動(運動)推進
- ② 道路行政
- ③ 新井町政スタートから一年経過

5. 山下 秋夫 議員…………… P17

- ① 子どもの医療費を18歳まで窓口払いなしの無料化の実現を
- ② 保育所の現状

6. 野原 洋子 議員…………… P18

- ① 豪雨水害対策への対応は
- ② 熱中症の町内の被害状況は
- ③ 町循環バス新路線の利用状況は
- ④ 新しい村の活用方法
- ⑤ 町営駐輪場の防犯対策は

7. 丸藤 栄一 議員…………… P19

- ① 学校給食費の無償化で、すべての子どもたちに食のセーフティーネットを
- ② 高すぎる国保税の引き下げを
- ③ 異常な猛暑と中島地内の火災

8. 角野 由紀子 議員…………… P20

- ① 不育症の周知や患者支援の推進
- ② 受動喫煙対策
- ③ ブロック塀の点検結果と今後の対策
- ④ フューチャー・デザインの手法

9. 小河原 正 議員…………… P21

- ① 新井町長の町政方針
- ② 豪雨対策
- ③ 熱中症対策
- ④ 高齢者運転免許返納対応
- ⑤ ゴミ処理行政

10. 伊草 弘之 議員…………… P22

- ① 最近の自然災害に対する町の考え方、対策は大丈夫か
- ② 当町におけるタイムライン(防災行動計画)の策定状況と今後の運用方法は
- ③ 業務継続計画を運用するに当たって効果あるものに改善しているか
- ④ 総合防災訓練を実施すべきと考えるが

11. 田島 正徳 議員…………… P23

- ① 子ども食堂
- ② 東武動物公園駅東口周辺整備事業
- ③ 防災行政無線
- ④ 防災訓練への中学生の参加

⑤ 白抜きの数字は掲載された質問。それ以外は紙面の都合により掲載できなかったものです。

「農地の集積・集約化」「基盤整備」は

より具体的な整備方針の話し合いを進める



より具体的な整備方針を

関

ひろ
秀
議員

問 「農家意向調査」の結果の集計並びに意見について伺う。

答 産業観光課長 宮代町農業振興地域整備計画において「水田農業促進エリア」として位置づけた中から、百間地区と須賀地区から2地区ずつ選定し、地域内の水田所有者や耕作者を対象に、昨年6月から7月にかけて「水田農業に関するアンケート」を実施した。調査対象者は全体で302人、回答は200人（66・2%）。

「今後の稲作農業の方向性は、個々の担い手だけに頼るのではなく、営農組合や集落営農などを組織して実施すべき」「水田の遊休化を防ぐには、農地の集積・集約化、ほ場整備など推進し、将来に備える」などの意見があり、こうしたアンケート結果を踏まえた上で、町農業委員会・農地利用最適化推進委員による協議の結果、「宮東及び中島地区」をモデル地区に決定した。

問 モデル地域の取り組み状況は。

答 産業観光課長 今年1月、3月、6月、8月と説明会・勉強会及び「埼玉型ほ場整備事業」の視察などを実施した。

今後は、地元の農家が主体となり、準備組織を立ち上げる必要がある。10月上旬を目途に立ち上げについての意向を確認する。また、整備方針やスケジュールなどについて話し合いを進めていく。

特別教室にも早急にエアコンの設置を

国の補助制度など見極めながら検討したい



丸山 妙子 議員



エアコン設置でおいしい給食、特別教室も快適に

問 家庭科室・理科室などにもエアコンは必要、設置の考えは。

答 教育推進課長 来年度以降も夏の猛暑が続くことは否定できない。他の教育環境の整備との関係をはじめ、国の補助制度の動向や他の自治体の状況なども見極めながら、検討したいと考える。

いごも議会のその後

問 ①この1年でいごも議会の声を反映させたか。②今後も継続的に開催する考えは。

答 総務課長 ①目的は次

代を担う子どもたちが議会の仕組みについて理解を深め、町づくりへの関心を高めてもらうこと。②定期的な開催は難しい。貴重な体験のできる機会であり、関係機関や他の事業と調整しながら検討したい。

浄化槽検査・下水道

接続対策の強化

問 ①浄化槽の定期検査の実施状況を把握しているか。②公共下水道への接続率と未接続の件数は。③接続率をどう考え進めるのか。

答 町民生活課長 ①定期検査実施率向上、適正管理推進のため、毎年地区を定めて個別訪問、市街化調整区域への回覧を実施している。

まちづくり建設課長

②接続率は95・2%。未接続は520世帯。③県平均を下回っており接続向上に努めていく。苦情があった場合、お伺いして接続のお願いをしている。

「マンホールカード」への参入を

カード発行に向けて取り組んでいく



あいかわ たいじ 議員
合川泰治



明日から、あなたもマンホーラー

問 町には独自のデザインがなされたマンホールの蓋がある。これを活用し、交流人口の増加につなげるためにも、「マンホールカード」への参入をするべきでは。

答 まちづくり建設課長

マンホールの蓋は、全国各地でデザインが異なる「ご当地もの」で、その土地に縁のあるものが描かれている。近隣では、白岡市が今年の4月から配布を開始し、現在までに2100枚配布している。当町にも巨峰をデザインした蓋があり、交流人口の増加につなげるためにもカード発行に向けて取り組んでいく。

問 自治会における側溝清掃の負担を軽減できないか。

答 まちづくり建設課長

町道の側溝延長は、約150kmと見込んでおり、これを町で清掃すると約4億円の費用がかかる。こうしたことから、地区の状況に応じた、できる範囲での清掃実施を考慮してもらえればと思う。

問 「るーばんみやしろ」の今後はどうなるのか。

答 産業観光課長

所有権をめぐり(株)TMOみやしろと第三者が裁判で争ってきしたが、東京高等裁判所の判決が確定し、第三者の所有となった。

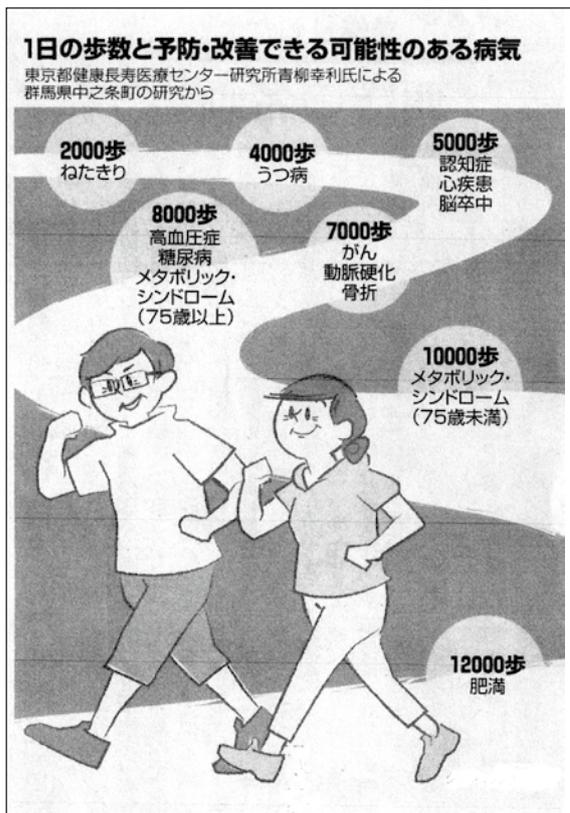
町としては、民間事業者の間に入って情報の収集を含めたいずれのアクションもできる立場にないと考えている。

歩行活動推進で町民の健康を

地域の方々と触れ合う活動を推進



唐沢捷一 議員



楽しく歩いて健康を

道路行政について

問 高齢者や身体の不自由な方が、安心・安全に利用できる道路環境を早期に確保していただきたい。

答 まちづくり建設課長

全ての町民が安心して利用できる道路づくりを目指し、警察や担当課が連携し安全な道路整備に努めていく。

町長就任1年が経過して

問 町政を担当して、1年間の感想と新たな決意は。

答 町長 町民からさまざまなご意見、ご要望などいただいた。その中で人の数だけ思いがあり、その思いを踏みにじることなく、一つひとつを大切に受け止め、町民3万人の言葉を紡ぐ、まちづくりを進めていきたいと思う。

問 健康維持のため、小中学校を含め地域ぐるみで歩行活動を進めていく考えは。

答 健康介護課長 県では、県民の健康保持を目的に、平成29年度より「コバトン健康マイレージ事業」をスタートさせた。

現在、町内でも歩数計、スマートフォンアプリ参加者合わせて、1646人が参加している。

答 教育長 町内学校でも、学習指導要領に沿って、歩くことの大切さや魅力にふ

れ、体力の向上と心身が鍛えられる指導を進めている。

こども医療費は18歳まで無料化を

他の給付制度や、高額療養費がある



こども医療費は18歳（高校卒業）まで無料化を

やま
した
あき
お
山下秋夫
議員

問 厚生労働省の2017年調査で子供の貧困率は13・9%（約7人に1人）。母子世帯の82・7%が「生活が苦しい」と答えている。若者の地元定着と子育て支援策、貧困対策・克服のための重要な施策と考える。18歳までの医療費を窓口払いなしの無料化の考えは。

答 福祉課長 質問の趣旨は十分認識しているが、医療費支給制度以外の施策もある。病気入院の治療などには、各医療保険単位での付加給付や高額療養費などの給付制度がある。

問 医療費を出すのも大変な家庭がある。町として、ひとりの人間を立派に育てるのが自治体の役割ではないか。

答 福祉課長 困窮世帯で

は生活保護をはじめ支援制度もある。費用負担、対象のあり方をよく整理し、町の施策として検討していきたい。

保育料の引き下げを

問 保育施設、保育士は足りているのか。

答 福祉課長 定員超過の受入などを考慮すると、保育施設の受入枠が不足している。新たな施設の誘致策を進め、保育士の募集も継続している。

問 県平均より保育料が5千円位高いが引き下げる考えは。

答 福祉課長 朝夕の延長保育料もなく、障がい児保育への取り組み、給食内容の向上などを図っており、現状の保育料もやむを得ない。

豪雨水害対策の進捗は

しんちよく



野原洋子 議員

町道96号線嵩上げ工事を設計中



町道96号線の嵩上げ工事が実施される

問 西日本に豪雨災害が続いている。今年度冠水対策の既存水路の浚渫工事及び町道96号線嵩上げ工事の進捗は。

答 まちづくり建設課長

浚渫工事は、笠原地区内のスキップ広場前から商工にかけて11月以降予定している。嵩上げ工事は笠原交差点から六花までの130mを設計中。工事発注は11月ごろ。

問 小学校通学時の熱中症対策用の帽子の着用や、ランドセル以外の鞆の利用などの検討は。

答 教育長 生徒指導上の問題や安全の問題をクリアできないと次の議論ができない。子供たちの安全を守るために今後の課題とする。

問 新路線になった町循環バス利用者の反響は。

答 企画財政課長 11時台の運行を始めたことで、ぐるる宮代や医療施設利用が便利になり、利用者数は昨年度比13%増となっている。

問 新しい村でバーベキューの要望があるが、いかがか。

答 産業観光課長 利用希望が多く、小規模ではあるが本年8月から1日5組限定でバーベキューを再開した。

問 姫宮駅西口駐輪場のいたずらが多い。夕方のスタッフ巡回の考えは。

答 町民生活課長 駐在所に巡回などをお願いしていきたい。

小中学校給食費の無償化を

給食費無償化の考えはない



学校給食費の無償化は全国的に広がっています

丸
藤
栄
一
議員

問 学校給食費の無償化を実施することは、保護者の負担軽減や少子化対策、食育の推進、教職員の負担軽減という点からも重要。

① 学校給食費無償化の県内63自治体の状況は。

② 宮代町で無償化に必要な予算は。

答 教育推進課長 ① 滑川町と小鹿野町は小中学校ともに無償化。13自治体で一部無償化や補助をしている。

② 全額無償にした場合、約1億1240万円、2人目以降無償とした場合、約2930万円、3人目以降無償とした場合、約430万円の予算が必要。

問 給食費の無償化を実施する考えは。

答 町長 今は給食費無償化の考えはない。

中島市内での出火の原因は

問 宮代町で7月中旬に3件続けて火災が発生した。特に、中島市内で発生した火災についての全容と出火の原因は。

答 町民生活課長 火災出火時刻は7月16日午後10時20分頃。鎮火時刻は翌日の午前3時27分。焼失状況は、全焼が4棟（住宅兼作業所1棟・専用住宅2棟・物置1棟）で焼損床面積600・62㎡、部分焼が4棟（共同住宅1棟・専用住宅3棟）で焼損表面積185・93㎡、車両の全焼が4台。

出火原因は、調査中である。延焼要因は、住宅密集地や発見・通報の遅れによるもの。

不育症の周知や患者支援の推進を

不育症検査に、助成制度を創設する



角野 由紀子 議員

市町村別にみると、高率順では、滑川町（1.70）、横瀬町（1.64）、戸田市（1.48）の順である。
また、低率順では、鳩山町（0.73）、川島町（0.75）、小鹿野町（0.79）の順である。（表-30、図-27）

表-30 市町村別にみた合計特殊出生率（高率順）

順位	市町村	合計特殊出生率	順位	市町村	合計特殊出生率	順位	市町村	合計特殊出生率
1	滑川町	1.70	22	東松山市	1.29	43	羽生市	1.15
2	横瀬町	1.64	23	伊奈町	1.29	44	加須市	1.13
3	戸田市	1.48	24	熊谷市	1.28	45	鴻巣市	1.11
4	朝霞市	1.47	25	嵐山町	1.28	46	久喜市	1.11
5	志木市	1.44	26	宮代町	1.26	47	上里町	1.11
6	白岡市	1.39	27	坂戸市	1.25	48	北本市	1.10
7	三郷市	1.39	28	上尾市	1.25	49	飯能市	1.09
8	越谷市	1.38	29	川口市	1.25	50	藤市	1.08
9	吉川市	1.38	30	皆野町	1.24	51	日高市	1.08
10	和光市	1.37	31	本庄市	1.23	52	長瀨町	1.07
11	神川町	1.36	32	草加市	1.23	53	行田市	1.06
12	ふじみ野市	1.35	33	所沢市	1.23	54	ときがわ町	1.01
13	松伏町	1.34	34	鶴ヶ島市	1.22	55	越生町	0.97
14	新座市	1.34	35	蓮田市	1.21	56	幸手市	0.97
15	秩父市	1.34	36	狭山市	1.21	57	小川町	0.95
16	さいたま市	1.33	37	桶川市	1.20	58	東秩父村	0.90
17	富士見市	1.33	38	入間市	1.19	59	毛呂山町	0.87
18	八潮市	1.33	39	美里町	1.19	60	吉見町	0.87
19	深谷市	1.32	40	杉戸町	1.17	61	小鹿野町	0.79
20	川越市	1.31	41	春日部市	1.17	62	川島町	0.75
21	寄居町	1.29	42	三芳町	1.15	63	鳩山町	0.73

注：順位の算出には、小数点第3位以下を考慮している。

市町村別合計特殊出生率 宮代町1.26

問 不育症とは、2回以上の流産、死産を繰り返し、その結果子どもを持ってないことと定義されている。しかし、検査や治療によって、80%以上の方が出産にたどりつけると報告されている。患者支援や経済的助成の考えは。

答 健康介護課長 4月から子育て世代包括支援センターを開設した。妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援実現のために、相談や不安解消に取り組んでいく。不育症検査費用に対し、助成制度を創設する。

どうする 受動喫煙対策

問 改正健康増進法が成立し、2020年までに全面施行される。当町の取り組みは。

答 健康介護課長 小・中学校は敷地内全面禁煙。総合運動公園や図書館、公民館は施設内禁煙としている。庁舎や進修館は、32年度までに検討、調整していく。

ブロック塀の点検結果と対策

問 通学路におけるブロック塀の危険箇所の点検、災害時における緊急輸送道路の再点検の進捗は。

答 町民生活課長 通学路は7か所の危険箇所があった。道路については、平成25年度調査済の外観上支障となる塀45件について、再度追跡調査をした。2・2m以下が44件、控え壁なし21件、亀裂・破損・傾斜など33件を確認。現在整理作業を実施している。

高齢者運転免許返納対応を

循環バス券の交付は精査して進める



タクシーの補助・循環バス券の交付を

おがわら
小河原 正 議員

問 高齢者が重大事故を避けることができるのは、免許返納が最後の手段である。返納者の生活の足を確保するための対応を。

答 町民生活課長 高齢者の運転による交通事故の多発を受けて、平成29年3月に道路交通法が改正された。満年齢が75歳以上の方は、運転免許の更新前に認知機能検査を受講することになっている。

なお、免許を自主返納された人数は、杉戸警察に確認したところ、平成29年度は123人、埼玉県全体では2万3926人が返納された。

免許返納者の生活の足を確保する対応と返納者を増やす対策としては、タクシーの補助、循環バス券の交

付は一つの手段と考える。高齢者の交通安全対策のきっかけになれば、このような施策も町の事業として必要なことと考えているので、きちんと精査をして進める。

笠原地域の浸水対策

問 記録的な豪雨とゲリラ豪雨が多発している気候では、宮代町も警戒しなければならぬ。特に笠原地域浸水対策は被害が発生しないよう、早急に解決を図るべきである。その後の対応は。

答 まちづくり建設課長

本年度は、笠原交差点から六花までの延長約130mの町道96号線嵩上げ工事並びにスキップ広場前から商工会にかけて雨水幹線の浚渫を予定している。

来年度以降も浸水地域解消に掲げる工事を実施していく。

自然災害に対し町の考えと対策は大丈夫か

過去の災害を学び更なる防災対策を考える



伊草弘之 議員

を導入することにより、実務担当者は「先を見越した早めの行動」ができ、意思決定者は「不測の事態の対応に専念」できるなどの効果が期待できる。

業務継続計画の適切な運用は

問 ①代替庁舎はどこか。②業務継続計画の継続的改善は。③重要な6要素について定めていない項目がある。

答 総務課長 ①宮代消防署である。②計画の見直し改善が十分行われていないことから、体制整備の必要性を認識している。③改善に向けたスケジュール策定の検討から進め、改善に向けて取り組んでいく。

総合防災訓練の実施は

問 総合防災訓練を実施すべきと考えるが。

答 町民生活課長 大災害に対応するため、自主防災組織の防災訓練を支援していく。



昭和22年のカスリーン台風を教訓として

問 今までの経験では対処しきれない災害について、更なる検証が必要と考えるが。

答 町民生活課長 自助・共助を中心とした災害対策を考えているが、過去の災害を教訓に、更なる災害対策の検証も必要と感じている。

水害にタイムラインの活用を

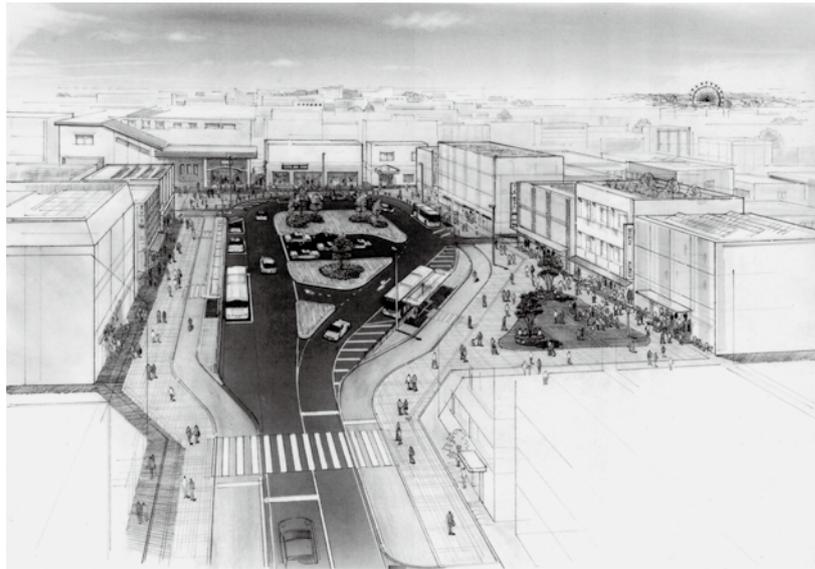
問 水害対策にはタイムラインを活用した対応を。

答 町民生活課長 当町もタイムラインについては、利根川上流河川事務所と策定済である。タイムライン

※タイムラインとは 防災行動計画のこと。

東武動物公園駅東口整備は進むか

今年度は2棟の買収を予定している



東口駅前広場イメージ図

田島正徳 議員

問 東武動物公園駅東口の整備事業の進捗状況と問題点は。

答 まちづくり建設課長

昨年度に事業認可を取得し、駅前広場予定地と整備エリアの土地、合計478・9㎡を取得。①用地確保の物件調査で、対象物件21棟中2棟の所有者から理解を得られていないので、引き続き交渉をする。②駅前開発に併せた商店街の活性化は後継者問題等があり厳しい状況である。③整備費用は、概算で30億〜40億円を要する。国庫補助金（12億〜16億）と町の一般財源（18億〜24億）を充当していく。今年度は、2棟の買収を予定している。

防災行政無線について

問 聞こえにくい原因と子供たちの下校見守り放送の実施は。

答 町民生活課長 風向き

や地域性が関係していると思う。下校見守り放送の実施は、今年度中に開始する予定で準備している。

問 防災訓練の中学生の参加は。

答 町民生活課長 今年度

の防災訓練については、全ての中学校に地域防災訓練の参加案内をする予定である。

びんも食堂について

問 今年度の町の支援と来年度以降の支援、補助金の交付は。

答 福祉課長 会場使用料

として6万円を社会福祉協議会に交付している。参加者の増加で会場が手狭となっており、今後も支援拡大を検討していく。



町民の声



つちや よしひろ
土谷 好輝さん
(百間)

私は町民体育祭のポスターで綱引きの先頭にいたため、このコラムを書くことになりました(笑)。

宮代町に住んで15年。かねてから感じていたのは夜になると「町内が暗い」ことです。街路灯の数が少ない? 明かりが小さい? 住宅街は夜になると、ひとり歩きが怖いのではないのでしょうか。冬場の夕暮れ時の運転では、部活帰りの中学生の発見が遅れてヒヤッとすることもありました。安心で安全な明るい街づくりを期待します。

また「ちょっと外食」

というとき皆さんどうしていますか? 町内なら我が家では「うどん? 豚骨ラーメン? カレー?」あたり。「家族全員で食事」となるとどうしても隣のファミレスになっちゃいます。これでは宮代町にお金を落とせていない! 町民が気軽に集って交流できる「お店づくり」を町が応援し、町民も利用して店を育てる。そんな賑わい創出をみんなできればいいなと思います。

最後に、百間地区にぜひ公園を。

議会懇談会を開催します

日時 **11月10日(土)**
午前10時30分~12時30分
場所 **図書館ホール**

皆さまのご参加
お待ちしております。

宮代町議会事務局
☎34-1111 内線302



議会を傍聴しませんか

次回は11月29日(木) 午前10時
開会予定です。(進修館 議場)

表紙の写真紹介

台風一過、真夏のような日差し
の青空の下、町民体育祭が行
われました。

パン食い競争では大勢の参加
者がパンやお菓子を上手にくわ
え楽しそう。ゴールを目指し、
みんな笑顔で一先懸命走る。

家族や地域のコミュニティの
大切な場所として楽しい思
い出がまた増えた1日とな
りました。



9月議会から傍聴席への入り口が変更されました。進修館の議場の前のエレベーターで2階へ。議場の様子は2階の窓からも見られます。

傍聴された皆さんから「出入りがしやすくなった」との声をいただきました。

前号の議会だよりから表紙のQRコードで町議会のホームページを見ることが出来ます。開かれた議会、身近な議会になるよう工夫してまいります。

(丸山)

広報委員

委員長	丸藤 栄一
副委員長	角野由紀子
委員	丸山 妙子
委員	田島 正徳
委員	金子 正志